

社会福祉法人さくら福祉会

認知症対応型共同生活介護事業所

グループホーム北山形

認知症の方を対象とした施設です。

温かい雰囲気の中で、楽しく穏やかに1日を過ごして頂けるよう、スタッフ一丸となりご入居者様に合わせたケアを提供いたします。

グループホームとは

認知症の診断を受けている方が、少人数を一つの単位(ユニット)として、共同生活を営むことができるように配慮された入居施設です。

入居者様一人ひとりが小規模で落ち着いた家庭的な雰囲気の中で出来る事は自分で行い、思い思いの暮らしを送ることにより、認知症の進行をできるだけ遅らせ、その人らしい生活が出来るように支援する事を目指す場がグループホームです。

やさしさ溢れる環境の中で、地域と共に自立した生活を。
18名(9名×2ユニット)のご入居者様とスタッフが一つの家族です。

☆少人数で共同生活を営むことにより、馴染みの関係が構築され、精神的な安定が得られます。

それにより、認知症の進行が穏やかになってきます。

☆共同生活を送ることで、忘れかけていた自然な日常生活を取り戻し、生活機能の維持・回復が見込まれます。

☆馴染みの家具を持ち込み、慣れ親しんだ居室づくりが出来ます。

☆一人ひとりが役割を持つことにより、生き甲斐と自尊心の回復が見込まれます。

定員

18名
(1ユニット9名×2ユニット)

入居対象

- ・山形市に住所のある方
- ・要支援2以上の要介護認定を受けており、認知症の診断がある方
- ・健康状態が安定しており、医療行為が不要な方
- ・少人数での共同生活を営むことに支障のない方

グループホームでのケア

ご自宅で過ごす1日と同じように。
そして、無理のない範囲でできる事はご自分で。
それがリハビリに繋がります。

【食事】

★スタッフと一緒にできる方は配膳や後片付けを一緒に行います。

コロナ禍以降下ごしらえや調理はスタッフが行っています。

【入浴・排泄・掃除等】

★入浴・排泄・清掃・洗濯などのお手伝い

【外出】

★お花見ドライブ・地域行事への参加

【レクリエーション】

★プランターでの花の栽培 ★体操や合唱

★塗り絵 ★数字合わせ ★脳トレ …など





よくある質問

Q1.外出・外泊は可能ですか？

→外出・外泊は可能です。事前にご連絡ください。

Q2.通院には家族の付き添いは必要ですか？

→ご家族様へ付き添いのご協力をお願いしていますが、状況に応じてスタッフが付き添う事もございます。また、事業所へ往診に来てくださる医師の紹介もしています。

Q3.日用品が不足した場合はどうすればいいの？

→預り金がある方であれば、購入代行する事も可能です。また、ご家族様がご持参いただく事も可能です。

Q4.グループホームでの看取りは可能ですか？

→看取りは可能ですが、その時の入居者様の状態によっては、人員配置や設備、医療行為の有無によって対応が困難な場合もございます。

～利用料金目安～（1ヶ月31日計算/負担割合1割）

	介護サービス費	食費・管理費	合計
要支援2：	28,009円	110,050円	138,059円
要介護1：	29,507円	110,050円	139,557円
要介護2：	30,785円	110,050円	140,835円
要介護3：	31,661円	110,050円	140,711円
要介護4：	32,245円	110,050円	142,295円
要介護5：	32,866円	110,050円	142,916円

※医療費・排泄用品・理容・日用品などは実費となります。

詳細は事業所へお問合せ下さい。

《お問い合わせ》

グループホーム北山形

〒990-0885

山形市嶋北3丁目10番6号

TEL：023-664-0788

FAX：023-681-2801

<http://www.sakura-welfare.jp>

入居に関するお問い合わせなど、お気軽にご相談ください。